

# 第6回 ITS シンポジウム 2007 ～安全と共生の ITS～

## Final Program

2007年12月6日(木)～7日(金)

会場 神戸市産業振興センター

主催 特定非営利活動法人 ITS Japan

共催 財団法人神戸市産業振興財団

協賛 (社)計測自動制御学会、(社)交通工学研究会、(社)自動車技術会、(社)情報処理学会、(社)人工知能学会、(社)電気学会  
(社)電子情報通信学会、(社)土木学会、(社)日本機械学会、日本交通心理学会、(社)日本ロボット学会  
情報処理学会 ITS 研究会、同コンピュータビジョンとイメージメディア研究会、同ユビキタスコンピューティングシステム研究会  
電子情報通信学会 ITS 研究会、同パターン認識・メディア理解研究会

12月6日(木)

10:00 開場

10:30-10:40

開会式

主催者挨拶 寺島大三郎 (ITS Japan 専務理事)

10:40-11:50

論文発表セッション I 「事故を減らす ITS」

3階ホール

モデレーター: 秋月俊五 本田技研工業株式会社 渉外企画室 主幹

- O1-1 \* 無信号交差点一時停止支援システムの警告判定法の評価分析  
(三谷哲雄 山中英生 上田誠 須藤晃成 鈴江宗大)
- O1-2 \* センサネットワークによる臨界領域交通流における衝撃波・危険状況予測  
(藤村嘉一 木間俊宏 角谷直樹 上條俊介)
- O1-3 \* 交通事故防止のためのヒヤリハット事例の統計分析によるドライバー特性の解析  
(宮治正廣 段野幹男 小栗宏次)
- O1-4 \* クレスト部近接交差点における運転挙動の空間分析と車内警告情報による影響  
(周藤浩司 藤原章正 張峻屹)

11:50-12:50

昼食

12:50-15:25

ポスターセッション

3階ホール/9階会場

12:50-15:20 概要紹介

3階ホール

13:25-15:25 ポスタープレゼンテーション

9階セッション会場(会議室 901 および 902+903)

- P1-01 \* 時間帯別車種別確率的利用者均衡配分の並列計算効率性の検討  
(井ノ口弘昭 丸尚孝)
- P1-04 \* 都市高速道路における旅行時間予測の実装  
(Chong WEI 井料隆雅 朝倉康夫)
- P1-05 \* 減災効果の向上を目指した広域動線観測に関する研究  
(八木浩一)
- P1-06 \* ネットワーク信号制御を目的とした画像センサによる旅行時間計測  
(黒岩久人 藤村嘉一 上條俊介)
- P1-07 \* 距離画像を用いた乗員頭部と胴体部の分離法  
(川村哲也 胡振程 内村圭一)
- P1-08 \* Pedestrian Detection with Occupancy Fusion Map using Lidar and Stereovision  
(陸哲元 胡振程 内村圭一)
- P1-09 \* 多視点カメラデータの統合による知的交通流計測  
(中山順博 胡振程 Francisco Lamosa 内村圭一)
- P1-10 \* 次世代カーナビゲーションシステムにおける高精度リアルタイム位置推定法  
(田中仁 胡振程 王臣豪 楠原俊祐 内村圭一)
- P1-11 \* 高速白線検知法の開発による3次元道路形状把握と車両位置推定  
(前田知樹 胡振程 王臣豪 内村圭一)
- P1-12 \* 運転者の安全運転意識と人為的ミスの包括的モデル—大分県交通事故データの分析—  
(原恭彦 和泉志津恵 小畑経史)
- P1-13 \* 未校正カメラの車両間画像協調に基づく死角の仮想映像生成  
(市川一樹 佐藤淳)
- P1-14 \* 安全運転管理教育システム(ASSIST)における商用車の安全運転度解析  
(合志和晃 松永勝也 石橋弘光 林政喜)
- P1-15 \* レーザスキャナを用いた車の安全検知への試み—移動型レーザスキャナを用いた移動体の検知とトラッキング  
(趙卉菁 柴崎亮介 邵肖偉 帷子京市郎)
- P1-16 \* Fuzzy Logic based Car-following Model for Microscopic Traffic Simulation on Urban Road Network  
(エランパリ・マデュー 奥嶋政嗣 秋山孝正)

\* 査読つき

- P1-17 \* 視線誘導標を用いた道路構造認識  
(清水彰一 藤吉弘亘 酒井裕史 金出武雄)
- P1-18 \* 都市間高速道路における車両感知器を用いた所要時間推定モデルの特性比較  
(松本幸正 鈴木忠英 松井寛)
- P1-19 \* 車載カメラ映像の固有空間圧縮および GPU による実時間復元による写実的ドライビングシミュレータの実現  
(佐藤亮 尾池治郎 川崎洋 小野晋太郎 池内克史)
- P1-20 \* ITS を活用した災害時の救援オペレーションシステムに関する基礎的研究  
(永田尚人 山本幸司 橋本励)
- P1-21 \* アップリンク情報を活用した都市間高速道路における旅行時間予測手法の研究  
(舌間貴宏 村重至康 山岸肇 大内浩之 堀口良太)
- P1-22 \* ミクロ・マクロ両視点からの高速道における車線変更モデルの同定と検証  
(結城知彦 森正嘉 近藤啓介 鈴木高宏 國井康晴 桑原雅夫)
- P1-23 顔構成部品の変化と操舵特性からドライバの運転状態の推定の検討  
(伊藤広太 片桐賢樹 山田啓一 山本修身 山本新)
- P1-24 動的軸重計測技術の活用事例の分析  
(佐藤尚良 西田秀志 河合宏 中尾慎一)
- P1-25 高齢ドライバを意図した自動車教習所向け運転能力測定システム  
(篠田耕作 平岡雅文 山本裕 松田克巳 山田宗男 川澄未来子 山本修身 中野倫明)
- P1-26 中高年の認知症早期発見システムの検討  
(嘉藤晃 野田龍臣 山田宗男 川澄未来子 山本修身 中野倫明 山本新)
- P1-27 眼鏡装着ドライバのまばたき検出  
(野村祐介 鈴木麻以 山本修身 山田啓一 山本新)
- P1-28 高齢ドライバのための運転能力の測定方法  
(牛田将弘 足立委昭 棚橋寿行 山田宗男 川澄未来子 山本修身 中野倫明 山本新)
- P1-29 運転負荷を変化させたときの携帯通話の負担度と顔表情変化  
(小林啓一郎 山北真実 井東道昌 川澄未来子 山本修身 山本新)
- P1-30 動画像を用いた複数車両の追跡  
(原田裕里 佐治斉)
- P1-31 航空画像を用いた広域・局所解析による道路標示抽出  
(石野裕一 佐治斉)
- P1-32 広島都市圏における Web を活用したノーマイカーデー運動の取り組み  
(小笹俊成 木村良一)
- P1-33 ネットワーク型 Active Shape Models と Road Tracking 法を併用した未表記道路の抽出  
(上瀧剛 植村匠 内村圭一 胡振程)
- P1-34 車載ステレオカメラにおける測距方式の開発及び評価  
(新浩治 曾田敏弘 宮脇治 根岸辰行 岩井和彦 吉田青史 柴原琢磨 青木孝文)
- P1-35 予測型信号制御 SPROUT による信号制御システムの高度化  
(馬淵透 久野雄一郎 國米清治)
- P1-36 フローティングカーシステムにおける降雪のリンク旅行時間への影響に関する考察  
(徳永正尚 柘植正邦 益田卓朗 中野敬介 仙石正和 菅原愛子 今井武)
- P1-37 首都高速道路における OD 交通量変動要因分析とその予測手法に関する研究  
(西内裕晶 マークフィリップ・ミスカ 割田博 桑原雅夫)
- P1-38 Self Learning Tool for Travel Time Estimation in Signalized Urban Networks Based on Probe Data  
(チャリタ・ガヤン・ジャガツプリア・ダイアス マークフィリップ・ミスカ シヤマス・バジャワ 桑原雅夫)
- P1-39 HMMを用いた交通状況の一推定法について  
(阪井勇貴 何立風 村上和人)
- P1-40 ステレオ画像処理による交通流計測  
(鮫田いとじ 遠藤雄二)
- P1-41 阪神高速道路のシステムアーキテクチャについて  
(石井康裕 河本一郎 岡本太郎)
- P1-42 阪神高速道路における旅行時間信頼性の実証分析  
(高島知之 日下部貴彦 井料隆雅 朝倉康夫)
- P1-43 事故発生時の旅行時間予測手法に関する研究  
(菅原愛子 今井武 津田博之 桑原雅夫 割田博)
- P1-44 四輪操舵システムを有する新交通システムの運動制御に関する研究  
(海老根卓 金子哲也 景山一郎)
- P1-45 時間帯を考慮したバスプローブデータに基づく道路ネットワークパフォーマンス分析  
(森脇啓介 宇野伸宏 倉内文孝)
- P1-46 カウントダウン式車両用信号機における車両挙動に関する分析  
(藤田素弘 鈴木弘司 ユルマズジハット)
- P1-47 道路標識自動認識による安全運転管理教育システム (ASSIST) における一時停止箇所 DB 構築の自動化  
(深田純一 松永勝也 合志和晃 花野井歳弘)
- P1-48 道路の走りやすさランクをカーナビ・Web での経路検索に活かす -官民共同研究の紹介-  
(金澤文彦 藤本幸司 布施孝志 松林豊 湯浅直美)
- P1-49 交通事故発生確率の変動を考慮した道路巡回車の最適運行計画に関する研究  
(荒木孝夫 谷口栄一 山田忠史 安東直紀)

- P1-50 来訪者向けバス案内の改善に関する考察  
(平沢隆之 畠中秀人 平井節生 中谷光夫 松本章宏 三好孝明)
- P1-51 高速バスロケを活用した乗り継ぎ社会実験の評価検証  
(今村知人 平井節生 鹿野島秀行 小笠原誠 岩田武夫 阿比留勝吾)
- P1-52 プローブデータを活用した安全走行支援サービスに関する検討  
(畠中秀人 平沢隆之 真部泰幸 渡邊寧 井上洋 竹中憲郎 川崎弘太)
- P1-53 地図連携走行支援サービスの有効性検証について  
(平井節生 畠中秀人 藤本幸司 重田良二 小笠原誠 久野晃)
- P1-54 AHS 安全合流支援サービスの開発  
(平井節生 畠中秀人 平沢隆之 綾貴穂 西井禎克 長野和夫)
- P1-55 仮想視差画像を用いた障害物検出 - Kalman Filter を用いた路面推定の安定化 -  
(下山真雅 菅沼直樹 曾田敏弘 南里卓也)
- P1-56 動的システム最適配分の一般ネットワークへの拡張  
(坪田隆宏 桑原雅夫 シヤマス・バジュワ リチャード・コナーズ)
- P1-57 携帯電話による都市高速道路の道路交通情報配信サービス  
(荒川貴之 西田純二 上善恒雄)
- P1-58 サステイナブル ITS の展開  
(田中伸治 山口大助 小野晋太郎 鈴木高宏 須田義大 桑原雅夫 池内克史 田中敏久)
- P1-59 所要時間信頼性評価による ITS 等導入効果の検証手法に関する研究  
(丸山俊明 岡田知朗 田畑大 割田博)
- P1-60 カーナビの次世代展開へ向けた国際戦略に関する一考察  
(中條寛 関本義秀 松下博俊 金澤文彦)
- P1-61\* 室内実験による傾向情報の経路選択に及ぼす影響分析  
(田中光久 宇野伸宏 倉内文孝 安隆浩)

15:25-15:40 休憩

15:40-16:50 論文発表セッションⅡ「災害時にも機能する ITS」

3 階ホール

モデレータ: 藤原章正 広島大学大学院国際協力研究科 教授

- O2-1\* 峠部道路における霧予測情報の活用  
(松山雄馬 三好達夫 松田泰明 加治屋安彦 松澤勝)
- O2-2 航空画像とデジタル地図を用いた山間部における道路閉塞解析  
(浦部和哉 佐治斉)
- O2-3 カーナビゲーションにおける防災情報の提供について  
(野川忠文 菅原愛子 今井武)
- O2-4 プローブカー情報の減災利用の取り組み - 新潟県中越沖地震における通れた道路マップの提供 -  
(秦康範 下羅弘樹 鈴木猛康 菅原愛子 野川忠文 今井武 目黒公郎 小玉乃理子)

16:50-17:00 休憩

17:00- パンケット & ベストポスター賞授与式

10 階レセプションルーム

12 月 7 日(金)

9:00 開場

9:30-10:40 論文発表セッションⅢ「環境と人に優しい ITS」

3 階ホール

モデレータ: 景山一郎 日本大学生産工学部機械工学科 教授

- O3-1\* ITS 技術を用いたトンネルの歩行者安全対策の提案と検証  
(岡村健志 松本修一 熊谷靖彦)
- O3-2\* 都市間高速道路と鉄道新線の連携によるパーク&ライド施策の実現可能性の検討  
(六反雅登 松尾誠太郎 葛西誠 内山久雄 寺部慎太郎 貞清一浩)
- O3-3\* AHS を活用した交通円滑化走行支援サービスの実用化に向けた取り組み  
(平井節生 畠中秀人 浅野美帆 西井禎克 前田雅人 片山恭紀)
- O3-4\* 外国人ドライブ観光を支援する ITS  
(松田泰明 松山雄馬 加治屋安彦)

\* 査読つき

10:40-11:00 休憩

**11:00-12:10 論文発表セッションⅣ「情報提供系」****3 階ホール****モデレーター: 東重利 株式会社トヨタマップマスター 代表取締役副社長**

- O4-1\* 道路交通所要時間等情報提供システムの構築  
(安藤良輔 三村泰広 草野秀佳)
- O4-2\* 中山間部道路での対向車接近表示システム(中山間道路走行支援システム)の設置前後における運転行動と意識の変化  
(加藤瑞穂 寺部慎太郎 熊谷靖彦 松本修一 片岡源宗 内山久雄)
- O4-3\* 「Web2.0」時代におけるドライブ情報提供に関する一考察  
(加治屋安彦 松田泰明 松島哲郎 正岡久明 星野洋)
- O4-4 車両情報をもとにした路面凍結情報システムの構築  
(浜岡秀勝 竹内将廣 渡辺央 西田尚司 栗谷将晴)

**12:10-13:10 昼食****13:10-14:20 論文発表セッションⅤ「通信系」****3 階ホール****モデレーター: 熊澤宏之 三菱電機株式会社 先端技術総合研究所 システム最適化技術部長**

- O5-1\* PN 符号を路面に割り当てる方式を用いた DS/SS 方式での IVC における逐次干渉除去の検討  
(荻原慎二 伊丹誠)
- O5-2 DSRC 道路交通シミュレータによる安全運転支援システム評価装置の開発  
(五十嵐雄治 濱田祐司 伊川雅彦 後藤幸夫 熊澤宏之 森田茂樹 山本彰)
- O5-3 小電力無線通信を用いた車群内コミュニケーションシステムの構築と実験  
(蒔苗耕司 高橋仁)
- O5-4 首都高速道路における ETC-ID を活用した前方障害物情報提供サービス  
(平井節生 畠中秀人 山崎勲 小笠原誠 渡邊寧 大金顕二)

**14:20-14:40 休憩****14:40-15:50 論文発表セッションⅥ「運転行動と心理の ITS」****3 階ホール****モデレーター: 大須賀美恵子 大阪工業大学 工学部生体医工学科 教授**

- O6-1\* 運転状況を考慮した脇見推定手法  
(堀口研一 熊野史朗 山口大助 佐藤洋一 須田義大 鈴木高宏)
- O6-2 運転支援のためのステア・バイ・ワイヤ システムの開発  
(葉山良平 前田真悟 川原禎弘 中野史郎 熊本博光)
- O6-3 アイマークレコーダによる運転中のドライバの視線計測  
(小塚一宏 飯田智之 小林一信)
- O6-4 Head-Up Display 視認時における前方注意への影響評価  
(江尻剛士 永野恵一 秦誠)

**15:50-16:10 休憩****16:10-17:40 特別セッション(パネルセッション)****論戦-「企業が学に言いたいこと・学が企業に言いたいこと」****3 階ホール**

- モデレーター: 朝倉康夫 神戸大学大学院 工学研究科 教授**
- パネリスト:** 長谷川孝明 埼玉大学大学院 理工学研究科 教授  
大口敬 首都大学東京大学院 都市環境科学研究科 教授  
堀江清一 株式会社長大 専務取締役  
阿部朋明 松下電器産業株式会社 パナソニックオートモーティブシステムズ社 ITS 事業推進室長

**17:40-18:00 閉会式****3 階ホール**

- プログラム委員長 全体総括 朝倉康夫 神戸大学大学院 工学研究科 教授**
- 次期実行委員長 挨拶 景山一郎 日本大学生産工学部機械工学科 教授**
- 同 プログラム委員長 挨拶 大口敬 首都大学東京大学院 都市環境科学研究科 教授**

